

早稲田大学  
2023年度 入試問題の訂正内容

<帰国生・外国学生入試 共通試験>

【小論文B】

●問題冊子2ページ :本文11行目

(誤)

～欲望や衝動・・・

(正)

～欲望や衝動・・・

以上



&lt;R05179281&gt;

**注意事項**

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2〜3ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
4. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に丁寧に記入すること（左記記入例参照）。所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に記入すること。
5. 受験番号の記入にあたっては、左記（数字見本）にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

〔記入例〕

57001番



万	千	百	十	一
5	7	0	0	1

〔数字見本〕

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにすること。
8. 異なる場合でも解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

**小論文作成上の注意**

1. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。（句読点、記号等は、必ず独立したマスを使用する。）
2. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
3. 下書きは、別に配付の下書き用紙を使用すること。試験終了後、下書き用紙は持ち帰ること。

次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、文章の一部を省略している。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(川原栄峰『哲学入門以前』南窓社、一九六七年)

【設問】

(一) 傍線部「妙な関係」について、筆者はどのように説明しているか。百五十字以上、二百字以内でまとめなさい。

(二) 筆者は少し先で「学校のことを英語でスクールという。これはギリシア語のスコレーという語から来ているのだが、このスコレーというのは『閑暇』を意味した。学校とはひまなところなのだ。ただし、暇とは単に時間的余裕ということではない。暇とは具体的な利害損得を離れているということである。(・・・)利害損得を離れて、あるものをあるとおりに見て教えたり習ったりするところ、それが学校なのである」と述べている。本文の論旨をふまえたうえで、自由との関係で現代の学校にはどのような問題があるのか、あなたの考えを四百字以上、五百字以内でまとめなさい。

〔以下余白〕

